

第5回放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

主催 横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム
共催 (社)神奈川県放射線技師会災害対策委員会
神奈川県放射線管理士部会

本年度も標記「実践スクリーニング講習会」を、神奈川県放射線技師会災害対策委員会、神奈川県放射線管理士部会の協力を得まして、下記により開催いたします。

皆様既にご承知のことと思いますが、横須賀は米海軍の原子力空母ジョージワシントンの母港となっております。また昨今、北朝鮮によるミサイル発射実験、非核化問題、それ以外にもRテロによる緊急時をも想定せざるを得ないような不安定な国際情勢などもご承知の通りであります。

我々診療放射線技師にとって、日々の業務のほかに、定期的な自然放射線の測定と緊急時のスクリーニング活動に備えることが、新たな活動の一つとして重要度を増したと認識しております。講習会の後半には、例年通りサーベイメータを使用したスクリーニング実習を行います。本講習会を通して、サーベイメータの使用方法に習熟する絶好の機会をご提供できればと考えております。

つきましては、御多用な折、誠に恐縮ですが、診療放射線技師の皆様のご参加をお願い申し上げます。

プログラム

日程：平成21年10月24日（土）15：00～18：00

会場：横須賀共済病院5階講堂

会費：無料

受付14：30～

15:00～

1. 講義「横須賀市の緊急時の体制」

講師：横須賀市市民安全部 主査 村松健二

2. 講義「サーベイメータの取り扱い方」

講師：北里大学病院 八木誠一

3. 講義「3分で一人サーベイする」

講師：横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム

16:00～

4. 実践演習（サーベイメータの基礎、スクリーニング実習）

講師：横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム